

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和5年度進路通信
第6号
2023年10月27日

〈進路支援部主任より〉

●中間考査の復習の重要性、そして10月31日(火)は全年次で模試！

2学期中間考査が終わりました。学習の成果はどうだったでしょうか。考査では、みなさんにきちんと身につけてほしい内容が出題されています。できなかったところをきちんと復習し、弱点をなくしていきましょう。「やったのにできない！」という人は、「インプット＝学んだこと」を「アウトプット＝使える・活用できる！」ようにしていくことが大切です。

また、10月31日(火)には、全年次で模試があります。3年次は、共通テストに向けて、1・2年次は、7月以降、学力がどう身についたのかを試す模試になります。2年次は今回から地歴公民・理科も加わります。英数国の土台を固めるとともに、地歴公民・理科に対する準備も意識して始めていきましょう。そして、模試は、大切な授業の時間を使って、授業やこれまでの学習の成果を計るために行うのものなので、しっかりと取り組んでください。さらに、結果だけでなく、考査と同様に、弱点を弱点のままにしないためにも復習・解き直しが重要になります。模試を最大限に活用しましょう。

【3年次】それぞれの進路実現に向けて！ 【1・2年次】文武自考・文武両道の秋！

10月も下旬となり、3年次生は、いよいよ総合型選抜の試験や学校推薦型選抜の出願準備が始まりました。今、その合格に向け、面接・小論文対策等、頑張っているところですね。面接では、緊張もあるかと思いますが、ぜひ、「その学校で学びたい熱意や自分のいいところ」をたくさんアピールしてきてください！ また、一般選抜を目指す生徒は、これまでのたくさん受けてきた模試や考査をきちんと振り返り、自分のウイークポイントと見つめ直して、レベルアップを図ってください。一般選抜の受験プラン・併願校のリスト・受験カレンダー作成をして、戦略を練っていきましょう。一般選抜の入試方法もさまざまなものがあります。英検等の外部英語試験の利用や受験料免除、共通テスト後出願、1つの試験で多数の学科が受験できる等、調べるとかなりお得な入試もあるので、ぜひ、積極的に調べてみてください。

1・2年次生は、新人戦も始まり、日々の学習に加え、部活動でも熱心に練習に取り組んでいるところかと思えます。さて、今、皆さんは、文武自考・文武両道で日々の生活を過ごしているでしょうか？ 進路学習状況のアンケートの結果では、日々の学習時間が少なかったり、まったくできていない人もいます。浦和南高校の目指す学校像は「文武において高きに挑み、深く学び、地域社会・国際社会に貢献することができる「知・徳・体」の調和がとれた人材を育成する学校」です。学力向上・進路実現と部活動での目標を両立させるためにも、1・2年次のうちに、部活動で忙しい日々の中で上手に時間を使い、高校での自分の学習スタイルの確立と学習習慣を定着させることが、次の年次への土台となります。「3年になってからやればいいや！」では遅いです。忙しいからこそ、授業を大切に、自学の時間で理解を深め、基本となる学力をつけていきましょう。部活動も学習・進路も高校生活の両輪。両方をしっかりとバランスよく回してください。その目標を達成するために「今やるべきこと」を一日一日しっかりと積み重ねていきましょう。それが「全力でやりきった高校生活」につながります。できていない人や改善したいと思っている人は、まずは少しでもいいから始めてみること。「2学期＝中だるみ」ではなく、「2学期＝充実した文武両道の秋！」にしましょう。みなさんの今後の活躍・成長を楽しみにしています！ (福田)

2023  **10月** 

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 ③ベネッセ 記述	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15 ③河合 記述	16	17	18 中間考査		20	21 ①②河合 記述
22 ③河合 共テ	23	24	25	26	27	28
29	30	31 全学年模試	1	2	3	4
5						



2023 年  **11月** 

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9 ①大学模 擬授業	10	11 土曜授業
12	13	14	15	16	17	18 ③河合共テ ブレ
19	20	21	22	23	24 2年生	25
26	27	28	29	30	1	2
研修旅行、代休						



大学入試共通テスト 2024. 1.13(土)~1.14(日)まで
あと 85 日 (10月 27 日時点)



禁則から考える学習方法 「蛭雪時代 2月号(R5)」より

下記は「40日では結果は変わる！共通テスト後の得点最大化計画 PART2」の各教科学習方法の禁則（一部抜粋）です。みなさんの学習方法に当てはまることはありませんか？試験や模試を受けた後や日々の学習で、次のように取り組んでいけると良いですね。

- | | |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> 過去問の復習は自分の解答を分析せず、解答を読むだけ 時間配分や解答順序を考えずに解くだけに終始する |
| 数学 | <ul style="list-style-type: none"> 解法を理解する前に、とにかく覚えようとする |
| 英語 | <ul style="list-style-type: none"> 長文やリスニングにまったく触れない日がある |



Change!

- 模範解答を見て、解答に必要な「要素」に着目し、自分の解答にその要素があるかを探す
- 現代語訳や日本語訳などは、辞書や単語帳で原義を確かめ、例文を参考に表現力を磨く
- 解き方・考え方を理解し、論理的に正しい答案を心掛ける
- 言語に関するものは毎日触れるよう学習計画を立てる



模試を最大限に活用しよう！

10月31日(火)に全学年模試があります。1, 2年生は「ベネッセ総合学力テスト」、3年生は「ベネッセ駿台共通テスト」です。模試はただ受ければよいというものではありません。模試の目的を理解し、対策を立てて今後に繋げていくことが大切です。今回は模試の活用について、「Benesse High School Online」提供資料を一部交えお伝えしたいと思います。

1年生の事前準備 GOAL

- ★「気になる・知っている・憧れている」大学を調べ、得点目安を知る
- +a ★ 目標点を設定し、達成のために取り組める



2年生の事前準備 GOAL

- ★できるだけ多くの志望校情報を集め、進路選択の幅を広げている
- +a ★ 志望校に合格した先輩の2年同月のテストの平均点を把握している



模試実施から返却後までの

8 ステップ



鉄は熱いうちに打て！
自分が回答した内容を覚えているうちに、解答解説冊子で**見直し**をしよう！
本番までに**伸ばすべき分野**を見定めよう。

2年は、理科・社会の得意/不得意分野の把握もしっかり行おう。これからの授業で、どれだけ積み重ねられるか。大きな武器にできる余地も準備時間も、まだまだあります！

最も重要なのは、日々の授業で力を蓄えられるかどうか。定期考査でスモールステップの知識把握、長期の記憶定着として模試へ向けた学習を継続して行うことができれば、ぐんぐん力が付いていきます。

模試を受験しているのは、全国の同世代。模試は其中で自分がどの位置にいるのかを客観的に把握し、本番までの対策を計画するためのもの。ここから先、どの教科科目を伸ばすか……自分の人生に、将来に必要な力は何なのか……しっかりと見定める指標となります。学校の授業等で培った力が試されるのが、模試だと心得て取り組みましょう！！

Q.どうやって気になる学校や分野を調べるの？

A. 先生方、進路室や図書館にぜひ相談を！調べ方のプロと並居る本がお待ちしています。

Q.実際受験する学校の決め方、どうすれば…？

A.最後はあなたの心です。が、決め手を見極めるには、「比較すべき部分」を頭に入れた上で、実際オープンキャンパスへ！



3年生の模試活用 GOAL
★受験校決定のための分析に活用する★

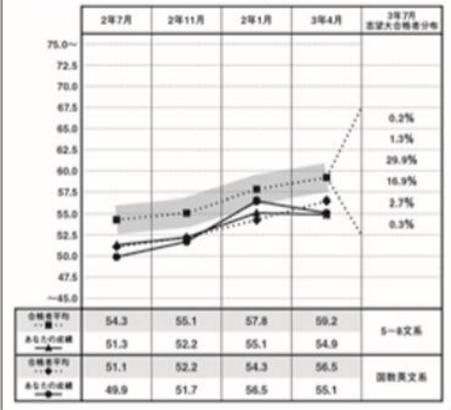
成績推移表には、過去合格した生徒の平均が常に載っています。自分の成績を分野別にみて、これからはどこを伸ばせるか(『のびしろ』の確認)、記述とマークの現時点の実力バランス(ドッキング判定結果)を確認し、残りの期間で何を完成させるか計画を見直しましょう。

特に、第一志望は共通テストと個別試験、どちらの比重が大きいのかを調べたうえで、今後の学習計画を調整しましょう。

推薦など早期の入試で受験が終わったとしても、全国レベルで見たとき、入学した生徒の中で自分がどの位置にいるかを判断する基準になるのが、模試の成績です。入学まで自分を磨く材料として活用してください。

「成績推移」

第1志望校の合格者平均(偏差値推移)との差

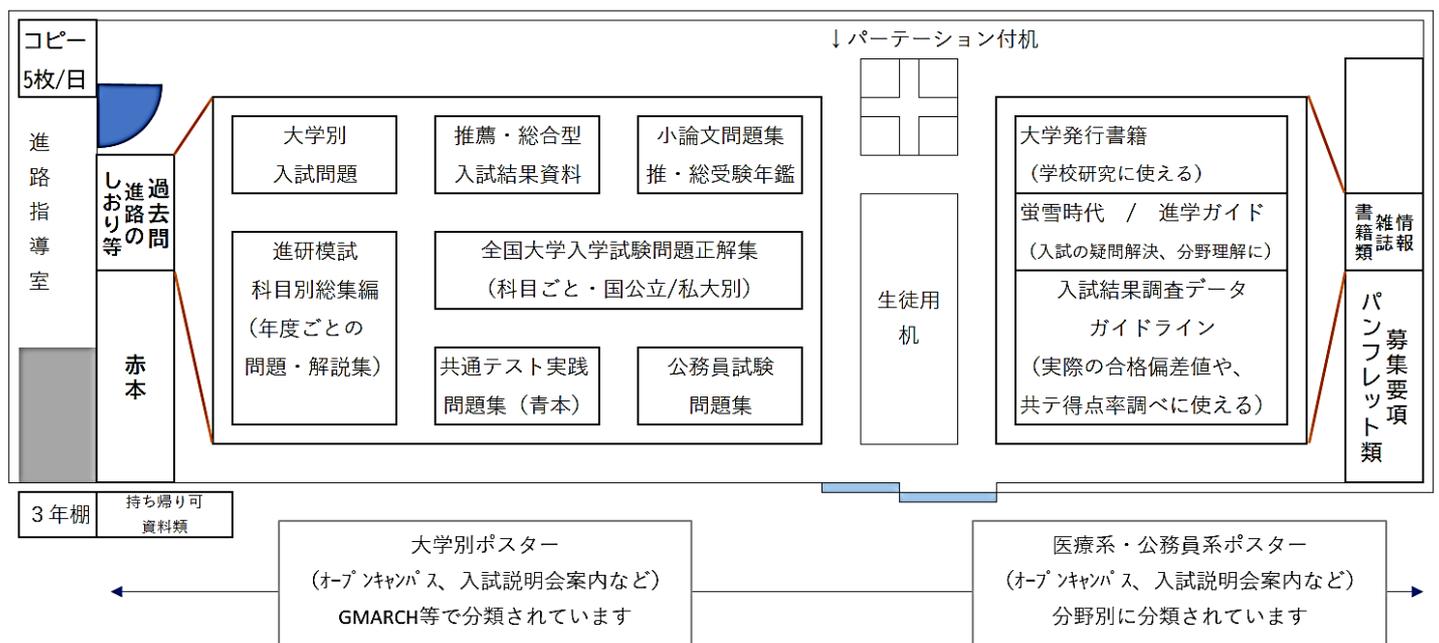


合格生徒の平均と自分の平均点が比較できる。グレーは合格者の得点分布。

現時点で、判定が伸びないとしても、実際出願するまでおよそ2か月残っています。学校によっては、A、B判定の学生数が少なく、実際の受験時にあきらめずチャレンジすればチャンスが広がることもあります。情報を集め、先生方や家族としっかり相談の上、受験校を決定しましょう。学校では、そのための情報提供を準備していますので、不明な点は担任の先生、学年の先生や進路支援室の先生に遠慮なく相談してください。

全学年共通：振り返りは何のためにやるか、**自分で意識を変える!**『判定が悪いから変えよう』『今はいいや』ではなく、自分がなりたいもの・やりたいことの為にこそ、学び続けられる。何度振り返ってもいい。【将来】の為に、前を向く材料にしよう。

図解 ★進路資料室案内<詳細編>★



1階化学講義室前で、大学パンフ配布中! 1, 2年もご利用ください!!